

地域自治センターだより

編集 ▶ 上田市武石地域自治センター地域振興課 〒386-0592 長野県上田市上武石 77
TEL (0268) 85-2311(代) / FAX (0268) 85-2313 / E-mail ttiiki@city.ueda.nagano.jp
印刷 ▶ 有限会社 大和印刷

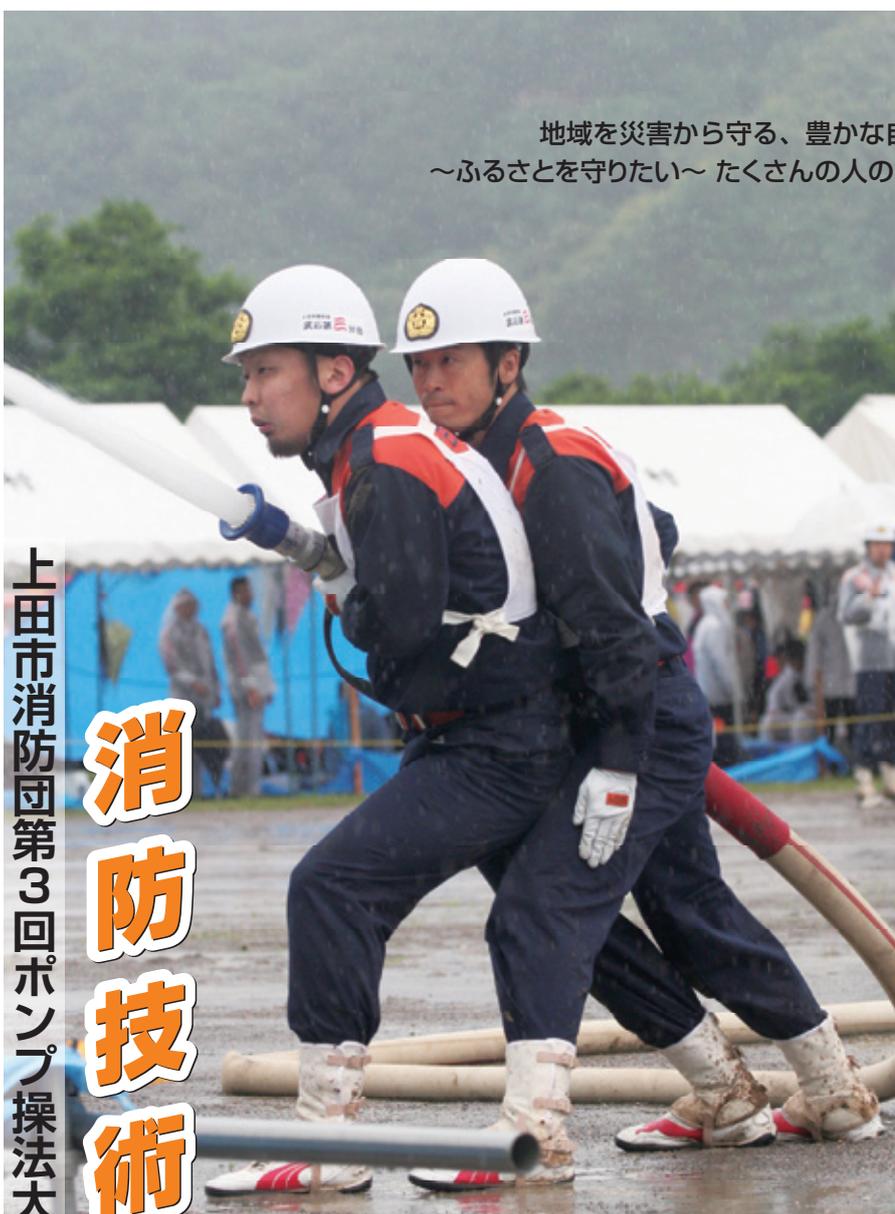


10周年

「風に泳ぐ市之瀬の鯉」毎年5月5日には、多くの区民が集まり地域のきずなを深めています。

テーマ 守る

地域を災害から守る、豊かな自然や伝統を守る、地域の安全を願うー。
～ふるさとを守りたい～ たくさんの人の思いや活動が今日も地域を支えています。



ラッパ吹奏個人の部 準優勝 曲尾久幸団員(武石第一分団)



第7位 木下嘉章団員(武石第二分団)



第8位 柿島洋一団員(武石第三分団)

上田市消防団第3回ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会

消防技術を競う

小型ポンプ操法 武石第三分団A

地域を災害から守るため、予防広報や訓練に励む消防団。日ごろの訓練成果を披露し、消防技術を競う上田市消防団第3回ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会が、6月29日に上堀グラウンドで行われました。第八方面隊(武石)からは、小型ポンプ操法に8チーム、ラッパ吹奏団体の部に5チーム、個人の部に10名が出場。どしやぶりの雨の中、ぬかるんだグラウンドで選手たちは懸命に練習の成果を披露しました。



ラッパ吹奏団体の部 第3位 武石第三分団

武石の花ごよみ 初夏

梅雨の晴れ間に お花見給食

依田窪南部中学校で生徒たちが手入れをしてきた伝統の花菖蒲が、6月下旬に見ごろを迎えました。今年は残念ながら花はやや少なめ。6月23日から7月2日の花菖蒲旬間にはお花見給食が行われ、生徒たちがにぎやかに花と給食を楽しみました。



自然や花を愛する人の手によって、四季折々の花が武石を彩ります。



美ヶ原高原を彩る花

夏―。日本一高く、広い美ヶ原高原がもっとも美しい季節です。レンゲツツジは、6月下旬から満開となり、これからマツムシソウやヤナギランなどの山野草も咲き始めます。花の美しさと涼を求めて、身近な高原を散策してみたいかががでしょうか。

～初夏の美ヶ原高原が情熱的な朱色に染まります～

レンゲツツジ
の花言葉
「情熱」

武石公民館だより

No.8

〒 武石公民館 Tel.85-2030

ともしび博物館の「灯火器づくり教室」

木製灯火器づくり教室が、5月31日に武石ともしび博物館で行われ、市内外から夫婦や親子連れなど17名が参加しました。

ぼんぼり、角あんどん、こま燭台の中から作りたい作品を選び、参加者どうしで協力しながら、部品をボンドで接着したり削ったりしました。あんどんなどに貼る和紙には、博物館庭園にあるモミジ、イチョウなどの葉を使って模様をつくります。

参加者からは「楽しかった」「おじいちゃんやおばあちゃんにプレゼントしたい」と好評でした。

5人以上で灯火器づくりを申し込む場合は、職員が作り方の説明やお手伝いをします。事前にご相談ください。

武石ともしび博物館
Tel.85-2474

もの作りの楽しさを
体験しよう!



マレットゴルフで、健康づくりと市民交流



第15回分館親善マレットゴルフ大会が6月15日に開催され、32組131名が参加しました。新緑に包まれたコースで、世代を超えた参加者は交流を深めていました。

団体の部
優勝 片羽A
準優勝 藪合A
第3位 七ヶA

個人
〈男子の部〉
優勝 深宮 知 (片羽A)
〈女子の部〉
優勝 渡辺恒子 (藪合A)

第2回 5月23日開催

●「信州上田観光ビジョン」報告

(商工観光部 観光課)

観光をリーディング産業（他の産業の発展を促すための起爆剤）とするため策定した「信州上田観光ビジョン」について報告がありました。田舎の風景と首都圏から近いという地理的条件を活かした基本コンセプトは「ちよっぴり田舎気分を味わいたい都会の人々のための利用の田舎」。市内を7つにエリア分けし、さまざまな田舎の姿を提供するものです。



5月27日、七ヶの小松敏悦さんの畑で、レンゲツツジの仮植えが行われました。3~4年後にメケ原への定植が予定されています。

●平成20年度武石地域の事業と予算

平成20年度の主な事業として、

- ・防犯灯に対する自治会への電気料・新設工事費の補助(H20～) ……688千円
 - ・資源物回収自治会奨励金(H20～) ……1,430千円
 - ・市営土地改良事業(受益者負担あり) ……3,200千円
 - ・有害鳥獣防除対策事業 ……1,034千円
 - ・松くい虫防除対策事業 ……11,615千円
 - ・市道上武石沖線舗装改良事業 ……50,000千円
 - ・デマンド交通運行委託 ……13,650千円
 - ・児童館等建設事業(既存建物解体等)
(内22,000千円は地域予算対応) ……40,700千円
 - ・高校生通学費補助 ……6,250千円
 - ・テニスコート砂入り人工芝工事 ……45,000千円
- などが計上されました。

今年度から、地域の個性や特色を活かしたまちづくりを行うための予算「地域予算」が導入されました。平成20年度は、約35,000千円の持ち寄り基金を取り崩して事業が行われます（地域自治センターだより5/16号に掲載）。また、道路整備事業に39,000千円、土地改良事業に3,200千円（いずれも一般財源）が計上されています。

第3回 6月23日開催

●わがまち魅力アップ応援事業

プレゼンテーション選考

今年度からスタートしたわがまち魅力アップ応援事業。自治会対象の「個性あるふるさとづくり応援事業」に一自治会、5人以上の市民活動団体対象の「特色あるまちづくり応援事業」に三団体から応募があり、全四事業のプレゼンテーション選考を地域協議会で行いました。申請団体から事業の概要の説明を受け、選考要領に基づいて委員が評価や採点を実施。地域協議会での選考結果を市長に意見書として提出しました。

事業内容は、地域自治センターだより9/16号で紹介します。

●「上田市公共交通活性化プラン」報告

(都市建設部 地域交通政策課)

誰もが利用しやすい公共交通体系を構築するため策定した「上田市公共交通活性化プラン」について報告がありました。

武石地域では、デマンド交通が丸子方面便すべてを大屋駅発着とし、フリーエリアを腰越橋まで拡大。千曲バス(株)武石便の昼間の運行をデマンド交通へ移行する案などが説明されました。

市内のバス利用者は年々減少傾向にあります。「乗って残そう！」を合言葉に、組織でノーマイカーデーに取り組んだり、個人でも健康や環境のために公共交通を利用したり、地域の公共交通を残す行動が必要となります。

●部会の構成について

第一期に引き続き2つの部会を設け、主に地域振興基金の使い道についてこれから協議を行っていきます。

- ・地域振興部会（地域振興・産業観光・建設担当）
- ・市民生活部会（市民生活・健康福祉・教育担当）



6月24日、ラジコンヘリによる松くい虫防除薬剤散布が行われました。

遊魚について ご理解とご協力を

河川での魚とりについて、次のことは禁止されています。

- ①川を干して魚をとる漁法
- ②バッテリー等を使用して、水中に電流を通して行う漁法
- ③薬物を使つての漁法

この他にも禁じられた漁法があります。これらの行為は違反行為となり、漁業法に触れ処罰の対象となります。

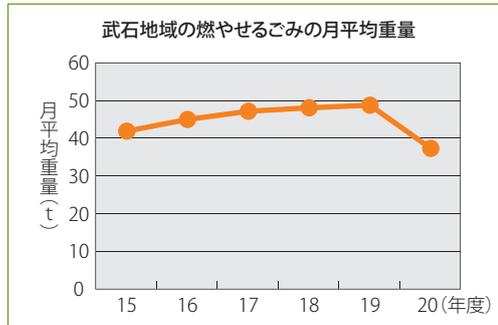
みんなでルールを守り、武石の川の自然を大切にしましょう。

☎ 産業観光課 Tel.85-2828



武石地域で各家庭からごみステーションに出される燃やせるごみの量は、年々増加してしましました。平成15年度と19年度を比較すると、わずかに5年間に14%も増加。しかし、ごみの出し方が変わった今年4月以降は、大幅に減少しています。(グラフ参照)

燃やせるごみの約4割は生ごみです。市では、生ごみ減量化機器等の購入補助を行っていますのでぜひご活用ください。ごみ焼却施設の延命



化、環境への負荷を軽減するため、ごみの減量化にご理解、ご協力をお願いします。

燃やせるごみを減らそう！

生ごみをたい肥化処理する機器等の購入補助制度

生ごみたい肥化容器 (コンポストや密閉式容器)	1/2補助(1台につき上限3,000円)
生ごみ処理機 (電気式処理機)	1/2補助(1台につき上限30,000円)
生ごみ処理基材 (市の認定を受けた「ぱっくん」)	1/2補助(20ℓにつき上限200円)

☎ 市民生活課 Tel.85-2827

たけしの話題

自分たちの活動を知ってもらいたい! その活動に多くの人に参加してもらいたい! そんな熱い思いを武石地域のみなさんから募集し、紹介していきます。

「たけしの話題」 募集します!!

掲載記事(350字程度)、写真1~2枚に、団体名、代表者の住所、氏名、連絡先を添えて地域振興課までお送りください。なお、紙面の都合上、編集したり、掲載できない場合もありますのでご了承ください。

◆締切 8月15日(金)まで。(次回発行は9月16日号)

送り先▶地域振興課 TEL85-2824 FAX85-2313 E-mail ttiiki@city.ueda.nagano.jp

地域の安全を願う

~ゆっくり走ろう 藪合地区~

藪合地区シニアクラブ

藪合地区シニアクラブが上田市の「高齢者交通安全モデル地区」に指定されました。

藪合シニアクラブでは、5月14日に指定記念の講話会を開催しました。藪合には、依田窪交通安全協会武石支部長の河野査崇人さんと県交通指導員の増子芳春さんがいます。お二人からは「高齢者の事故が増えている。モデル地区として事故のないようみんなで心がけてほしい」と話がありました。依田窪防犯協会連合会女性部の皆さんによる振り込め詐欺などの紙芝居の披露や、武石駐在所の田中邦夫所長から安全対策のお話があり、集まった会員からは



「ぜひ区常会でもやってほしい」という声もありました。最後に、自動車にはるもみじマーク(6月から75歳以上の運転者に義務化)が当たるお楽しみ抽選会も行いました。藪合シニアクラブでは、今後、電動車イス乗車体験会や交通安全講話も行う予定です。